

行田市における地域公共交通の 再編について

～市内循環バス・デマンドタクシー～

令和6年8月28日（水）

行田市地域公共交通計画での再編の位置付け

基本方針

便利で 愛される 持続可能な 地域公共交通の実現

将来像

1

地域に合った
公共交通への再編

2

それぞれの目的に応じ
コンパクトに移動できる公共交通の実現

3

使いやすい公共交通
の利用環境の形成

計画達成に向けた目標

目標1

円滑な移動を実現する
公共交通ネットワークの形成

目標2

持続可能で使いやすい
公共交通への転換

目標3

わかりやすく親しまれる
公共交通の実現

目標達成に向けた1 2の施策

1. 公共交通網の再編

3. 新たなモビリティサービスの導入・活用

5. 鉄道・バスの連携の強化

7. 移動しやすいネットワーク形成のための交通拠点の確保

9. 高齢者等の外出支援

11. 市民・地域と共に公共交通を考える機会づくり

2. 市内循環バスとデマンドタクシーの見直し・再編

4. 路線バスの維持・再編

6. バス・タクシー乗務員の確保

8. 情報提供ツールの充実

10. 観光資源を活用した利用促進

12. 地域における輸送資源活用に係る現況 把握・調査研究

再編その1(市内循環バスの見直し)

循環バスについては、以前から市民より「空気を運んでいる」「行きたい場所や地域まで運行していない」「運行本数が少ない」など不満の声が多かった



利用者数や収支の状況から、東循環コース、北西コース、北東コースにおいては今後も利用者増加や収支の飛躍的改善は見込めない



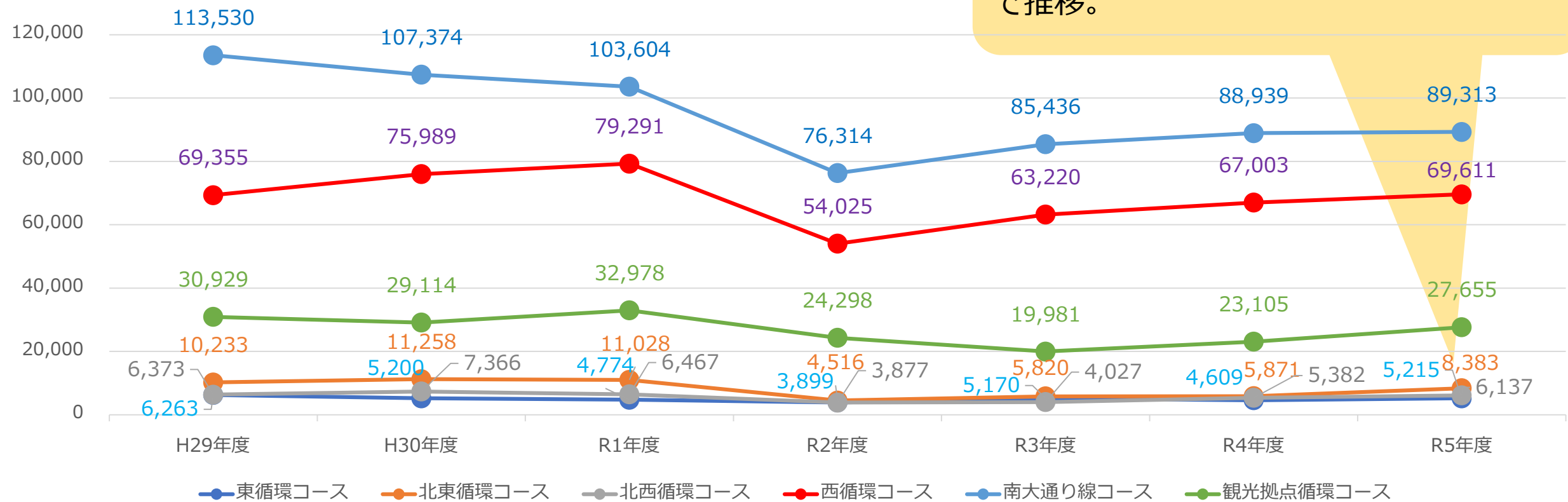
定時定路線の維持に多額の固定経費を要しているにも関わらず、満足度も高くなく、公共交通に対する支出は増加の一途を辿り、市の財政状況を圧迫し続けてしまう



令和7年1月導入の乗合型AIオンデマンド交通で上記3路線の交通需要の吸収が可能と見込まれるため、3路線を廃止し、市民満足度の向上と公共交通全体の収支改善を図る公共交通の再編を実施することとしたい

市内循環バス路線別利用者数の推移

東循環コース、北東コース、北西コースでは例年、利用者数が1万人を割り込んで推移。

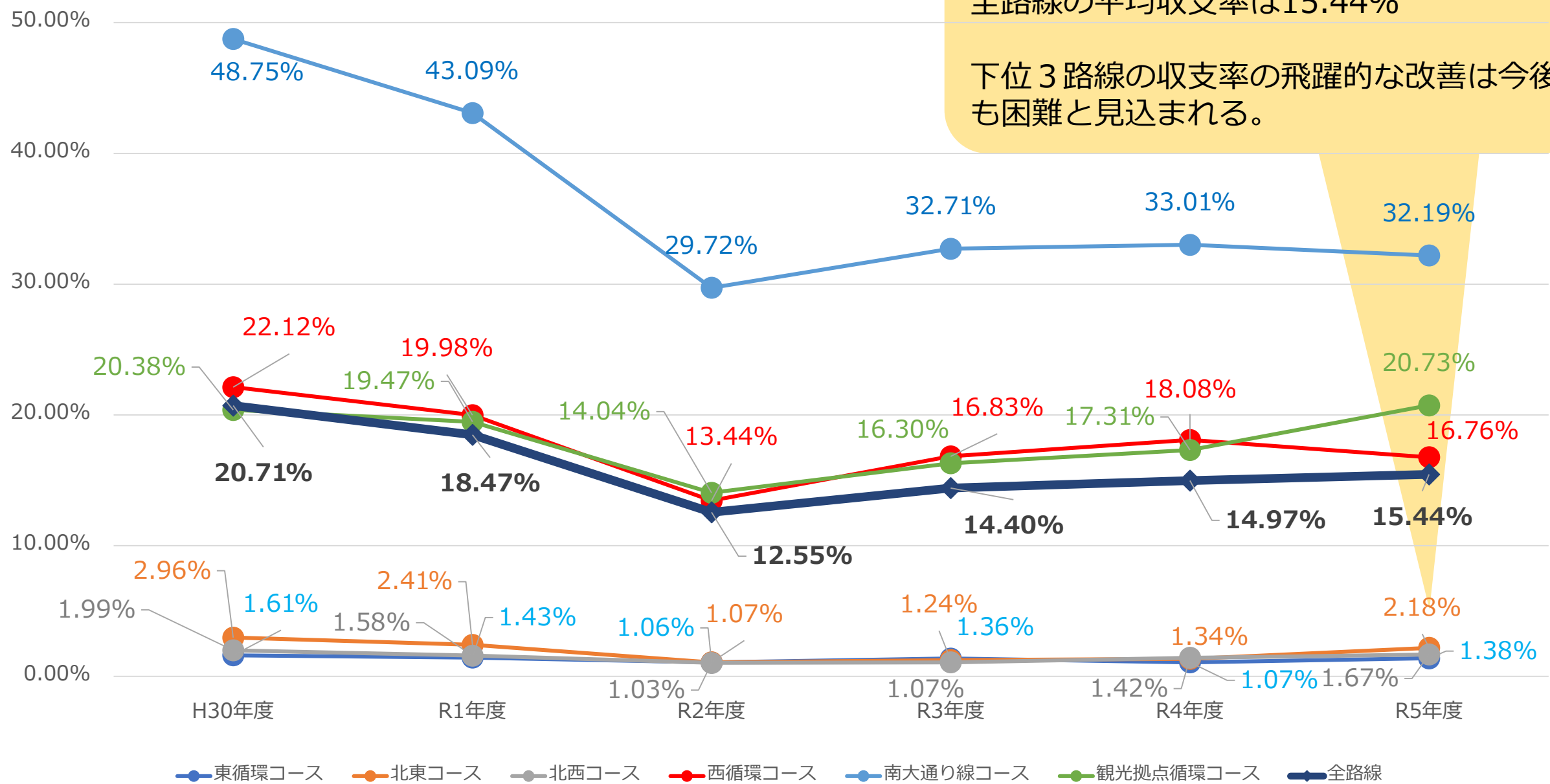


	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R 5 年度
東循環コース	6,263	5,200	4,774	3,899	5,170	4,609	5,215
北東コース	10,233	11,258	11,028	4,516	5,820	5,871	8,383
北西コース	6,373	7,366	6,467	3,877	4,027	5,382	6,137
西循環コース	69,355	75,989	79,291	54,025	63,220	67,003	69,611
南大通り線コース	113,530	107,374	103,604	76,314	85,436	88,939	89,313
観光拠点循環コース	30,929	29,114	32,978	24,298	19,981	23,105	27,655

市内循環バス路線別収支の推移

上位 3 路線の平均収支率は23.23%
下位 3 路線の平均収支率は1.74%
全路線の平均収支率は15.44%

下位 3 路線の収支率の飛躍的な改善は今後も困難と見込まれる。



市内循環バス(見直し案)

市内循環バスについては、利用者が著しく少ない3路線を見直す

令和7年3月31日まで

南大通り線コース (朝日自動車(株))

西循環コース (朝日自動車(株))

観光拠点循環コース ((株)大堰観光バス)

東循環コース ((株)協同バス)

北西コース (朝日自動車(株))

北東コース ((株)協同バス)

引き続き運行

路線の運行を終了
(廃線)

令和7年4月1日以降

南大通り線コース

西循環コース

観光拠点循環コース

乗合型AIオンデマンド交通で
交通需要を吸収

再編その2 (デマンドタクシー事業の終了)

デマンドタクシー事業については、利用者の自宅等から指定乗降場所へドア to ドアで移動できることから利便性が高く、75歳以上人口の増加もあり、利用者は年々増えている



しかしながら、1名の利用者に対して1台の利用となる貸切型であるため、輸送力が少ない点が課題



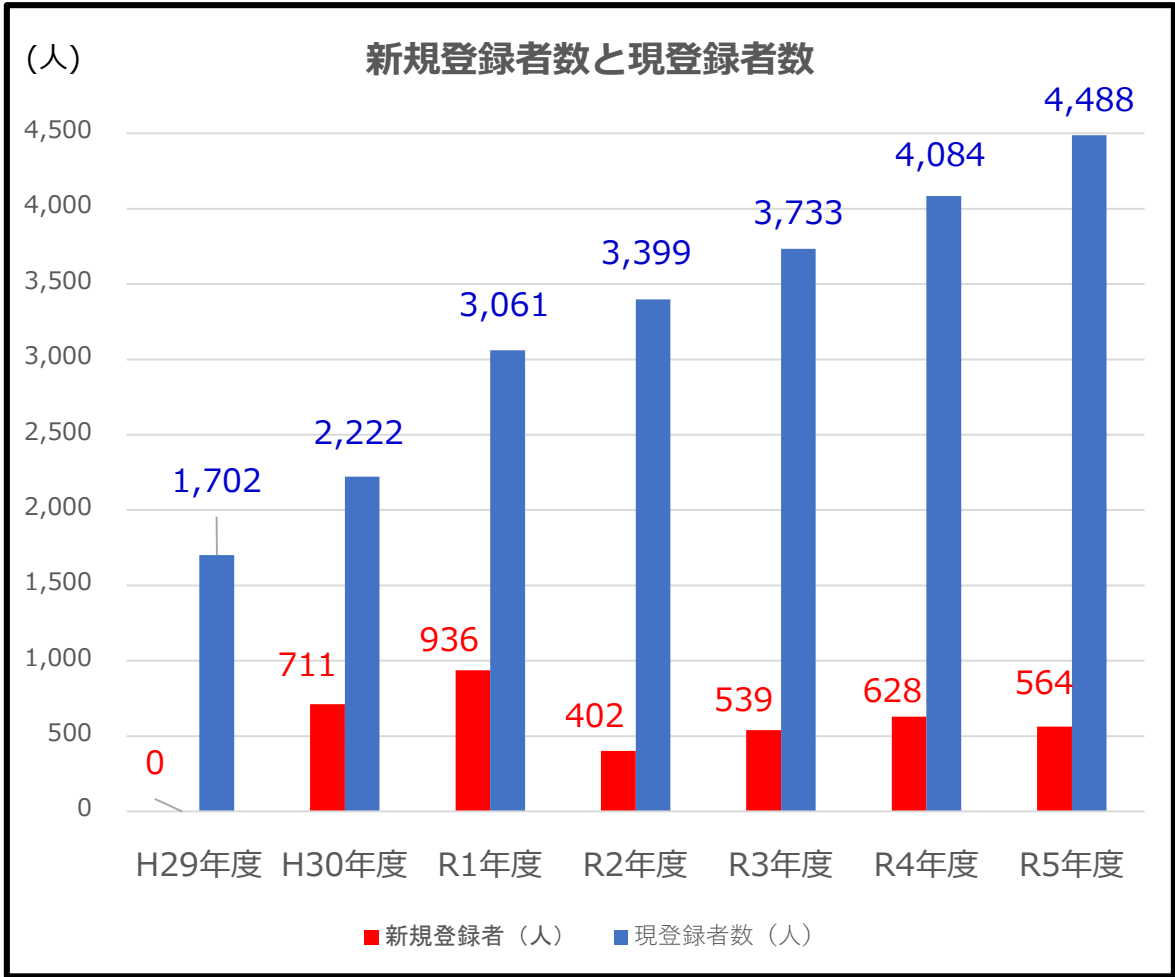
新しく導入する乗合型AIオンデマンド交通では、乗り合いにより輸送力の強化を図ることが可能



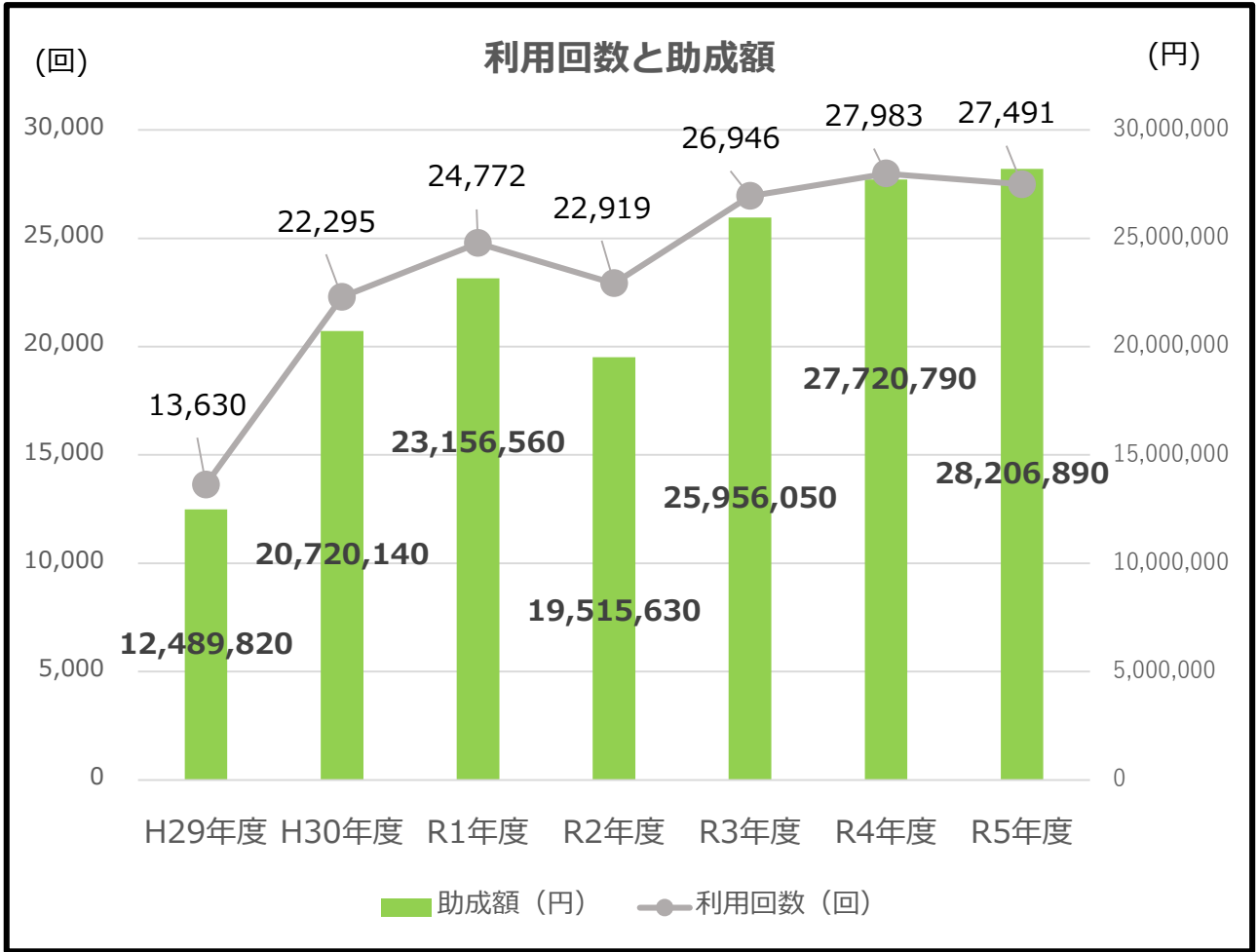
そこで

デマンドタクシー事業は、乗合型AIオンデマンド交通とほぼ同様の事業内容であるため、乗合型AIオンデマンド交通の運行開始に合わせて事業を終了する

デマンドタクシーの登録者数及び利用の推移

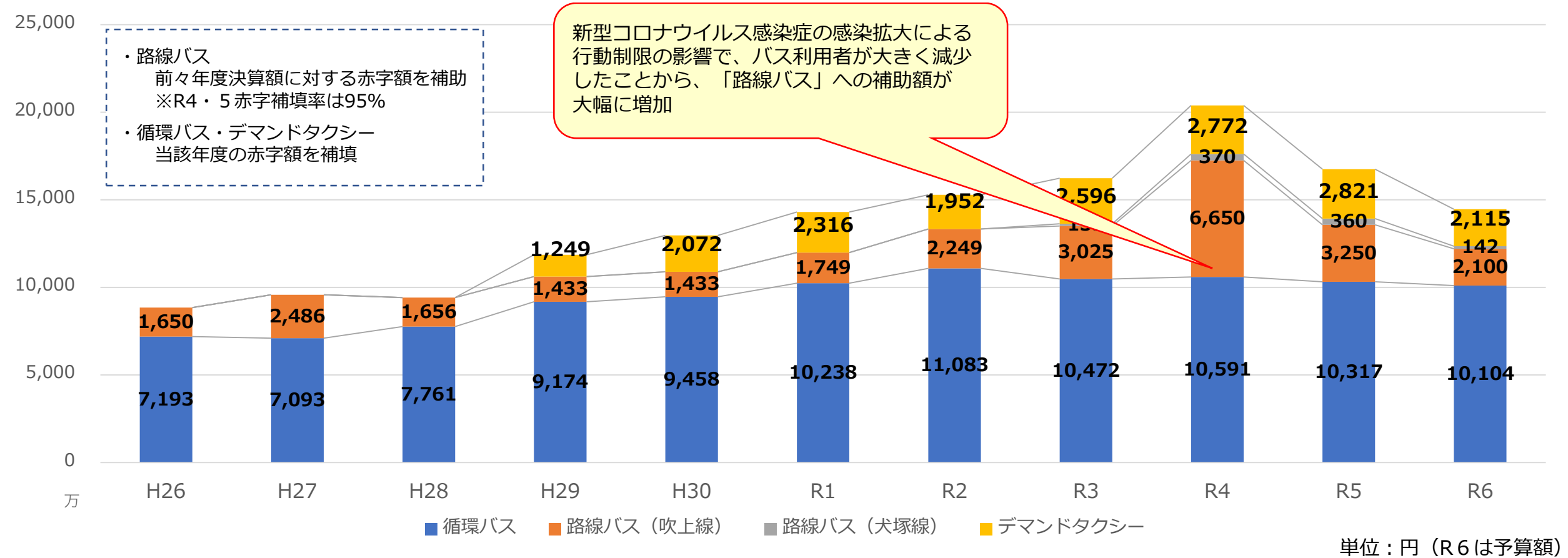


	H29年度	H30年度	R 1 年度	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度
新規登録者 (人)	1,702	711	936	402	539	628	564
現登録者数 (人)	1,702	2,222	3,061	3,399	3,733	4,084	4,488



	H29年度	H30年度	R 1 年度	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度
利用回数 (回)	13,630	22,295	24,772	22,919	26,946	27,983	27,491
助成額 (円)	12,489,820	20,720,140	23,156,560	19,515,630	25,956,050	27,720,790	28,206,890

市内循環バス、路線バス及びデマンドタクシーへの支出状況



	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
循環バス	71,932,030	70,934,011	77,611,746	91,743,223	94,579,266	102,376,049	110,833,390	104,720,251	105,913,139	103,168,649	101,035,000
路線バス (吹上線)	16,504,025	24,855,475	16,557,190	14,332,478	14,334,132	17,493,256	22,487,550	30,245,340	66,500,000	32,500,000	21,002,000
路線バス (犬塚線)	—	—	—	—	—	—	—	1,351,000	3,697,000	3,596,000	1,421,000
デマンドタクシー	—	—	—	12,489,820	20,720,140	23,156,560	19,515,630	25,956,050	27,720,790	28,206,890	21,148,000
合計	88,436,055	95,789,486	94,168,936	118,565,521	129,633,538	143,025,865	152,836,570	162,272,641	203,830,929	167,471,539	144,606,000

市内循環バス 3 路線とデマンドタクシー事業の終了(まとめ)

以上のことから、市内循環バス 3 路線とデマンドタクシー事業については、次の日程でそれぞれの運行を終了することとしたい

デマンドタクシー 令和6年12月28日(土)終了

市内循環バス 令和7年3月31日(月)終了
(東循環・北東・北西コース)

市内公共交通の再編に関するスケジュール



行田市の地域公共交通の再編後のイメージ

